

東京2020大会の成功とその後の魅力づくり ～選手村がある中央区のおもてなし～

ポイント1

オール中央区で世界の人々をお迎えします

にぎわい

168,646千円

- ✓ 晴海おもてなし拠点（仮称）における選手や観光客への観光情報の提供、日本文化の披露
- ✓ 中央通り・晴海通り おもてなしロード（仮称）の整備
- ✓ さまざまなツールを活用した情報発信・区内回遊の促進
- ✓ 地域イベントを通じた 大会関係者や観光客との交流



晴海おもてなし拠点（仮称）のイメージ

安全・美化

253,811千円

- ✓ 防犯団体による安全パトロールの実施
- ✓ 区内飲食店に対する食の安全強化の取組
- ✓ 地域による おもてなし清掃の実施
- ✓ 受動喫煙防止対策の推進



おもてなし清掃の様子

スポーツを楽しむ機会と場を拡充します

47,441千円

- ✓ 障害者ボッチャ大会の実施
- ✓ 学校施設などのスポーツ開放の拡充
- ✓ 地域スポーツクラブと連携したスポーツ体験
- ✓ ブラジリアン・ユース・スクール・ゲームズへの参加



ボッチャ練習会の様子

大会への参加と交流の機会を提供します

参加・体験

76,430千円

- ✓ 折り鶴ウェーブの実施
- ✓ おもてなしTシャツの作製・配布
- ✓ 東京2020聖火リレーセレブレーションなどの実施
- ✓ コミュニティライブサイトの実施
- ✓ 児童・生徒などへのパラリンピック観戦機会の提供



折り鶴ウェーブキックオフイベントの様子

選手の受入れ

667千円

- ✓ おもてなしルーム（仮称）における選手との交流
- ✓ 3x3 バスケットボール公式練習会場の提供



選手との交流の様子

地域一体の取組でレガシーを創出します

11,283千円

- ✓ オリンピック・パラリンピック区民協議会の開催
- ✓ バリアフリーの推進とバリアフリーマップの作成
- ✓ レガシーとしての銘板の設置
- ✓ 将来へ引き継ぐ記録映像・報告書の作成
- ✓ さまざまな活動を通じたおもてなしの心・ボランティアマインドの継承



大会後の晴海地区のイメージ